

も、魅力あるまちづくり、気軽に移動できる環境づくりを進める上からも期待できる交通手段と思われ、札幌のまちづくりなどのように活用できるのか、研究を進めていきたいと考えている。

※LRT(Light Rail Transit)

従来の路面電車とは違う新しいタイプの都市型交通機関。地下鉄に比べ建設・運営コストが低く、バスに比べて輸送力や環境負荷の面で優れている。

### 中期財政見直しにおける市民負担

宮川 潤(共産党)

問 昨年五月に発表された「中期財政見直しと今後の財政運営の考え方」には、市民生活に直結する項目について値上げや有料化、サービスの縮小など市民負担の強化があげられている。

市長は、この考え方を廃棄するのか、踏襲するのか伺いたい。

答 限られた財源の中で、引き続き安定した行政サービスを提供するため、市役所自らが内部努力を徹底し、経費の節減、施策の重点化・効率化をより一層図り、行政のサービス水準や市民負担のあり方についても、市民との議論を

十分に尽くしながら検討したいと考えている。

従って、「中期財政見直しと今後の財政運営の考え方」で示している、自主的・自立的で健全な財政運営を実現させるための取り組みは、今後必要と考えている。

### (仮称)ごみポイ捨て条例

高橋克朋(自民党第二)

問 北海道では平成十五年十二月から、この条例がスタートし、本市もその対象となる。そこで、歩きタバコや喫煙禁止区域を設けるなど、北海道の条例より一歩進んだ形にすべきと考えるがいかがか。

答 来年四月に完全施行される北海道の条例に合わせて、本市としてなお一層の広報啓発活動を行い、その後の状況を見極めた上で、北海道の条例よりも一歩進んだ条例を制定すべきかどうか、検討したいと考えている。

### 雪目的税

田中昭男(新政クラブ)

問 市政財政に関する研究会が提言した「雪目的税」構想は不公平だと思うが、どのように考えるか。

答 雪対策のための税を含む法定外税について、財源確保、地方分権推進という面からも、

有効な手段の一つと認識している。引き続き国や他の自治体の動向も踏まえ、検討を進める必要があると考えている。

### 子育てプラザ

佐藤典子(市民ネット)

問 市長が提案する「子育てプラザ」は、地域に密着した市民団体などを生かした運営を進めるべきと考えるがいかがか。

答 子育て支援を通じた人と人とのネットワークを核として、市民活動の輪につなげていきたい。今後は、地域住民やNPO、民間団体などからより一層の参加をいただきながら、小学校区単位に広げていきたいと考えている。

### 交通局の問題

堀川素人(改革クラブ)

問 今回の一連の不祥事について、交通局内に仲間をかばう、隠す体質があったのではないか。

答 ご指摘の通りだと思ふ。事故そのものの情報が適正にトップに報告されていなかったことが大きな要因であると考えている。

安全運転体制の改善策として、「安全運行管理室」を交通事業管理者に直結する形で新設する考えている。

### 委員会の活動状況

(七月七日～八月六日)

#### ■建設委員会

七月七日

「市道南二十条中央線の幅員確保に関する陳情」、「都心部の車道石畳化に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

#### ■総務委員会

七月八日

「桑園及び東北・苗穂地域への市電の再配置に関する請願」の審査を行い、継続審査としました。また、札幌市アイヌ文化交流センターについて担当部局から説明を聴取しました。

#### 七月十六日

所管施設の調査として、札幌市アイヌ文化交流センター(南区小金湯)を視察しました。

#### 七月二十八日

「サマータイム制度導入に関する陳情」、「大谷地ターミナルのステイ・エア・ターミナル化に関する陳情」、「住民基本台帳ネットワークシステムに関する陳情」の初審査を行い、いずれも継続審査としました。

#### ■経済公営企業委員会

七月九日

所管施設の調査として、藻岩浄水場(中央区伏見四)を視察しました。

七月三十日

交通局における不祥事について説明を聴取し、質疑を行いました。

#### ■厚生委員会

七月十四日

「大谷地地区への保育所設置に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

#### ■税財政制度調査特別委員会

七月十五日

「平成十六年度国家予算に関する要望」、「平成十六年度国家予算等に対する本市重点要望事項」について担当部局から説明を聴取し、質疑を行いました。

八月五日

「平成十六年度国家予算等に対する本市重点要望事項」について担当部局から説明を聴取しました。

#### ■出資団体等調査特別委員会

七月十八日

「出資団体に対するこれまでの取り組み」、「出資団体評価システムの概要について」担当部局から説明を聴取し、質疑を行いました。

#### ■第一部・第二部議案審査特別委員会

七月二十五日から八月四日

までの期間、それぞれ五回にわたり開かれ、本会議で付託された合計十五件の議案について審査を行いました。